

1回挫折しても、自己破産しても諦めない 再起を賭けたLED照明レンタルビジネス 設立わずか6期で年商28億円企業の社長に

LED照明の販売・レンタル事業の株式会社コーウェル（本社：東京都豊島区 代表取締役社長：宮本 健治）は、2010年より始めた独自のLEDレンタルサービスが順調に業績を伸ばしており、創業6期で年商28億円企業に成長しています。そして、来期には年商42億になる見込みです。

このビジネスの背景には、代表宮本の今まで経験した様々な失敗や挫折までの道のりがありつつも、お客様にリスクを背負わせる事無くLEDを普及させたいという強い信念の元に成り立っています。



株手会社コーウェル
代表取締役社長 宮本健治（45歳）

福岡県出身。18歳の時に事務機器メーカーにサービスエンジニアとして入社。
2年後、自ら志願して営業に転向し、トップセールスマンに。その後21歳で父親の会社に転職するも、経営方針で衝突し、手持ち0円で独立。
ベンチャーブームに乗り、業績を拡大して中国に工場も作るが、2008年リーマンショック後に倒産。自分は社長失格な人間だと、それまでの取引先や従業員に迷惑がなるべくかからないようにしてから自己破産。しかし、取引先や友人、元社員より支援を得て再起業。2009年に現在のコーウェルを設立。事業拡大を続け現在に至る。

■直近5期分の売上高

2011年1月期：	390,000,000 円
2012年1月期：	586,000,000 円
2013年1月期：	837,000,000 円
2014年1月期：	1,069,000,000 円
2015年1月期：	2,808,000,000 円
2016年1月期：	4,200,000,000 円（見込み）

■ 初期費用ゼロ途中解約しても違約金ゼロ 業界の常識を覆すビジネスモデル

当社が2010年より提供するLED販売・レンタルサービスは、業界の常識を覆す新しいビジネスモデルです。

まず、初期費用がかからず、既存照明をLED照明に入れ替えても、下がった電気代の範囲内でレンタル料を賄うことができます。それにより、導入店舗や企業は照明に関する追加

COWELL

コストを一切負うことなく、LED 照明による電気代削減とランプ代金、交換費用等のランニングコストを大幅に削減することが可能です。

さらに、一般的なレンタルやリースとは違い、万が一途中解約したとしても「違約金無しでいつでも解約可能な業界唯一のレンタルサービス」というビジネススキームです。

<自分で毎回交換する電球代>



例) 当社 LED レンタルに替えた場合の費用比較

ビーム球 200w26 本、月間 26 日、1 日 10 時間点灯、契約電気料金 25 円/wh の場合

既存電気代「46,800 円/月」→当社 LED レンタル (レンタル代+電気代)「14,820 円/月」

このサービスは、資金力が無く少しでも節電を行いたい中小企業を支援することを軸としています。そのため、リスクは当社が請け負い、お客様にはリスクを背負わせることなく、気軽に LED 照明を導入して頂くことができます。契約満期は 5 年、点灯時間によって異なりますが LED の寿命は 10 年前後で、レンタル期間終了後は 2~3 ヶ月分のレンタル料金で買い取りが出来るため、残りの約 5 年は無料で利用することが可能となっています。

当社 LED 照明の特長の 1 つとして、演出性の高さがあげられます。店舗全体を左右する LED 照明のサンプルを 1 つ 2 つ見せられても、実際総入れ替えした状態は分かりません。当社は、総入れ替えし、ご満足いただくまで何度でも商品を取換え致します。そのため、お客様からのいかなる要望にも対応すべく、7 億円分 (42 万個) の LED を所有しており、即納品を可能にしています。

	当社	A社	B社	C社
初期費用	無	工事代金一部負担	無	契約プランにより異なる
解約違約金	無	有	有	有
契約期間	5年	5年	3年	2年、3年、4年
保証期間	有	5年契約の場合有	3年契約の場合有	有
LED照明の コーディネイト対応	有	有	有	有
盗難補償	有	無	免責5万円	無
高所作業	無償で有	別途費用	別途費用	別途費用
レンタル期間中の LEDの故障	無償	無償(5年保証)	無償	無償
契約満了後	5年(60回)完了後、譲渡	買取、契約更新、再レンタル、 撤去	買取、リース会社返却、 契約延長	回収、契約更新

<導入後の他社 LED レンタル比較>

この「LED レンタル」サービスは、2011年に起こった東日本大震災後の節電対策によって、客足が伸び悩んでいた中小規模の商業施設や飲食業店舗へ導入が加速しました。

このビジネスモデルが可能になったのは、宮本の紆余曲折の半生の末、お客様の立場になり原点に立ち戻り考え抜いた結果、生まれたものだからです。

日本唯一の LED レンタルビジネスに辿り着くまで

■「社長になる！」貧乏だった幼少時代のコンプレックスがバネに

宮本は母子家庭で育ちました。生活保護を受ける生活だったため、子供の頃の夢は社長になり、母をふかふかの布団に寝かせてあげられるよう金持ちになることでした。小学校の卒業作文にも「将来の夢は社長」と書いていました。

■営業力と交渉力を極めたサラリーマン時代

進学は公立の工業高校で電気関連を学び、卒業後エンジニアとして大手事務機器メーカーに入社しました。その後営業マンに転身した宮本は、持ち前の交渉力とコミュニケーション力ですぐにトップ営業マンになります。その時、長い間会っていなかった父が現れ、幼い頃からの夢だった社長であることが分かり、独立を目指し父の会社に参画します。しかしそこで体験したのは、これまで温かく遇してくれた以前の顧客達の態度の変容でした。宮本は以前のような大手メーカーの看板が無い今、人間としての信頼を獲得する事でしか事業を伸長することは出来ないことに気が付きます。

■親子げんかし起業、そして自己破産

しかし、負債を抱えていた父の会社は、稼いでも負債の返済に充てるため、いくら頑張っても社員が幸せになれず、社員へ給料を払いたい宮本の気持ちと父にギャップが生まれます。結果、親子げんかをして会社を離れ、父の会社ではなし得なかった社員を幸せにする会社をつくるという目標を掲げて起業します。「父親の会社を取り込むくらいの会社にする」という野心もありました。起業した会社はベンチャーブームに乗り、順調に成長しましたが、海外での事業展開を強引に推し進めた結果、宮本は自らも社員の貢献に応える事が出来ない赤字体質の経営を続けていることに気が付きます。おりしも 2008 年のリーマンショックの影響を受け会社は倒産。社員の転籍先を確保したのち、宮本は自己破産の道を選択します。

■LED が主流になる事を父の会社時代から予測

父の会社に参画していた時、取引先に韓国の手家電メーカーがあり、宮本はそのメーカーが製造していた LED の看板を仕入れ、日本で営業活動をしていました。

当時は赤色 LED の字幕看板が主流でしたが、その後青色 LED が登場しました。その頃はまだ光が弱かった青色 LED を、電気科出身だった宮本は、これからは LED 照明が主流になる事を予測していました。

■お客様の声を聞き、応え続けた先に見つけた日本唯一のビジネスモデル

倒産、自己破産と、失意のどん底だった宮本は知人の融資で再起業を果たし、再びLED事業に着手します。省エネで長寿命のLEDを日本中に普及させたい。そのためにはどうすればいいかを考え抜き、顧客のニーズを正しく把握し、それに応える方法を模索した結果、辿り着いたのが前例の無い「いつ解約しても違約金無しのLEDレンタル事業」というビジネスモデルでした。

圧倒的な商品力を持つ台湾LEDメーカーの総代理店の地位も確保しました。出資提案に行った多くの企業に、このビジネスモデルの事業継続は不可能と否定されましたが宮本にまったく迷いはありませんでした。なぜなら、顧客のニーズを正しく把握し、それに応える唯一のビジネスモデルであると、自信があったからです。宮本の自信と熱意に共感した、いくつかの企業から資金提供を受け、「LEDレンタル事業」がスタート。創業6期で年商28億円規模の企業に成長しました。

■今後の展開

当社は「日本総LED化」を目指していると共に、様々な中小企業支援サービスを行ってまいります。

今現在は、LEDによって電気代を下げるサービスが主流ですが、今後は様々な角度からの支援サービスを構築していく予定です。

今後は海外展開も視野に入れ、環境にも人にも優しい次世代LED照明の普及に尽力することで、日本総LED化の実現と社会の繁栄に寄与していきます。

会社概要

- ・会社名 : 株式会社コーウェル
- ・代表 : 代表取締役社長 宮本 健治
- ・所在地 : 東京都豊島区池袋 2-43-1 池袋青柳ビル 2F
- ・ホームページ : <http://www.cowell.co.jp>
- ・設立 : 2009年2月
- ・従業員 : 100名 (2015年5月現在)
- ・資本金 : 7,889万円
- ・事業内容 : LED照明の販売、レンタル事業
LEDディスプレイ照明の販売
店舗の内外装の企画・施工管理

本件に関するお問い合わせ先	
株式会社コーウェル 管理部 : 武島 電話 : 03-5956-3550 E-mail : kouhou@cowell.co.jp	コーウェル PR 事務局 担当 : 新保 (しんぼ) 電話 : 03-5411-0066 携帯 : 080-9874-4858 E-mail : pr@real-ize.com